

IBM Storage

アーカイブ・ソリューションのご紹介



ご存知ですか？

データは急速に
増加してきています

急増する非構造化データ

テキスト・ファイル 画像 ビデオ・ファイル 機械学習
オーディオ・ファイル ウェブページ IoTデータ人工知能(AI)

90%

非構造化データ

日常的に発生するデータのうち、
90%は非構造化データとして
定義される

80%

非構造化データ

企業では、約80%または
それ以上の非構造化データが
存在する

60%

非構造化データ

非構造化データとして定義される
データの60%は、毎年55～65%の
成長率で増加している

ストレージの種類と特徴

ファイル形式

ブロック・ストレージ



データをブロックの塊で格納

ファイル・ストレージ



データを階層として格納

オブジェクト形式

オブジェクト・ストレージ



- ▶▶ すべてのオブジェクトは「バケット」と呼ばれる巨大な記憶領域の中にフラットに格納
- ▶▶ バケットの容量や保存できるオブジェクト数に実質制限がない
- ▶▶ 動画ファイルや画像ファイルなどの大容量データを保存する用途によく利用される

代表的なオブジェクト・ストレージの製品

ほとんどのパブリッククラウドで提供されているストレージサービスのひとつ

Amazon S3 (Simple Storage Service)



IBM Storage
Deep Archive



IBM Storage
Ceph



Dell EMC ISILON

Scality RING

Minio

wasabi

Azure Blob Storage

Net App Storage Grid

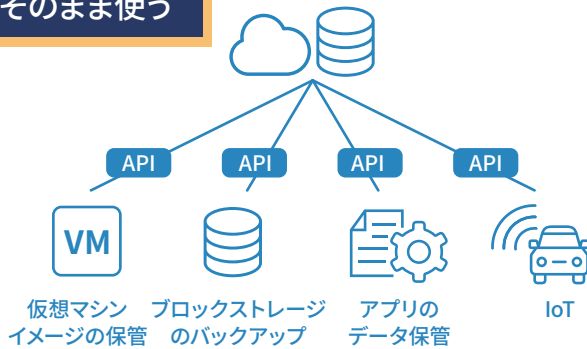
オンプレミスでの オブジェクトストレージのメリット

- ① セキュリティ管理
- ② パフォーマンスの高さ
- ③ データの読み出し料金不要
- ④ 低コストで保管



オブジェクトストレージの使い方

そのまま使う

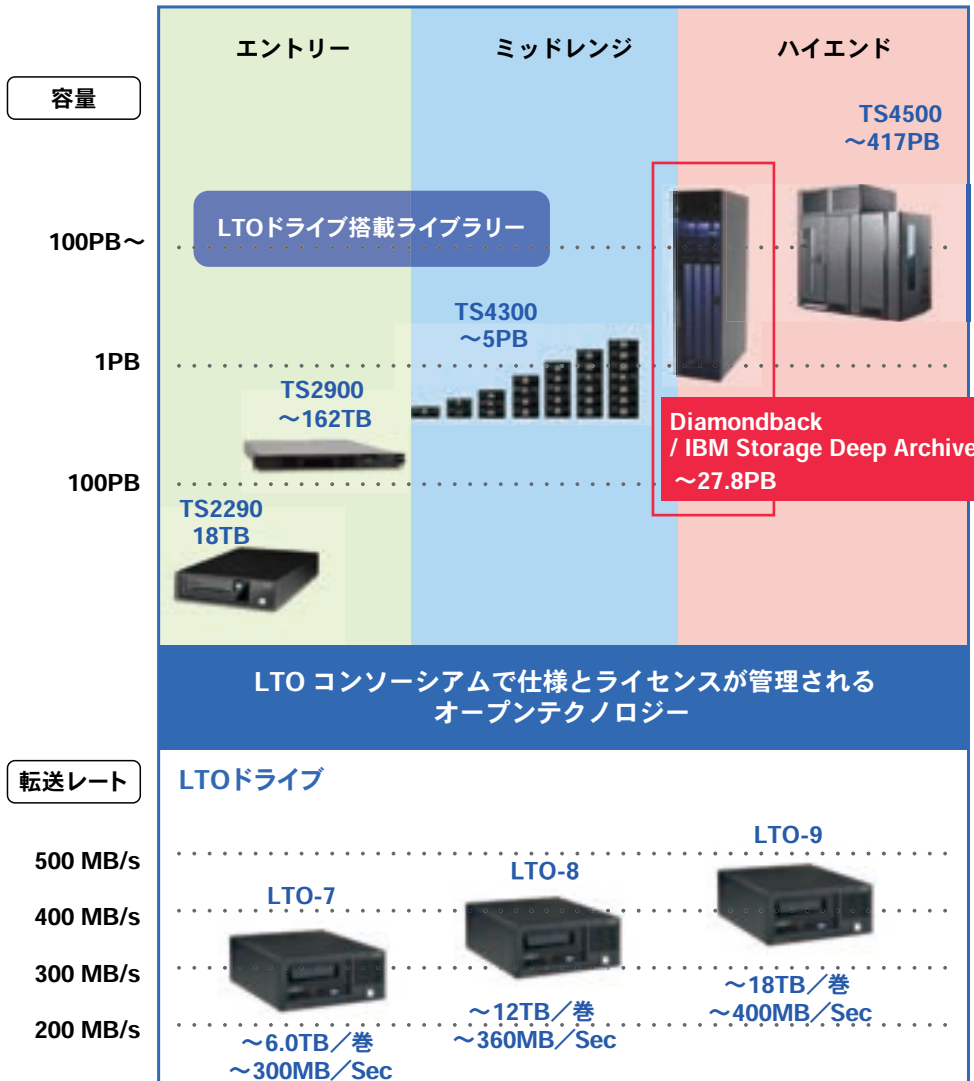


アプリケーション経由

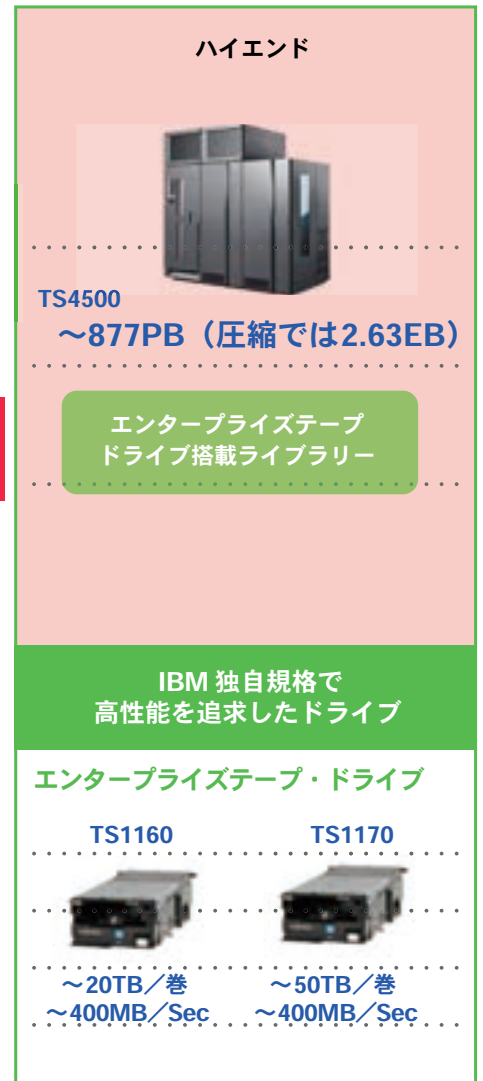


IBMの豊富なテープストレージラインナップ

LTO



Enterprise



IBM Storage Deep Archive

オンプレミスでの S3 Glacier ディープ・アーカイブ

- ▶ S3 : Amazon Simple Storage Service (Amazon S3)
- ▶ オブジェクト・ストレージへのアクセス → https

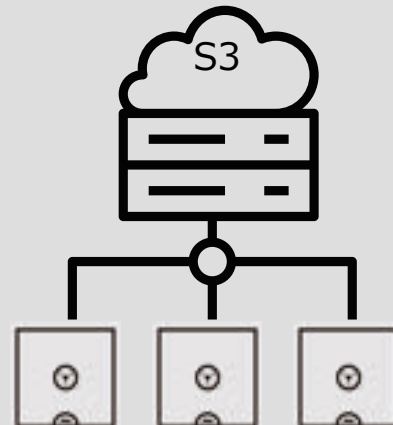
標準化された最小限のカスタマイズ

導入後すぐにデプロイでき、導入が簡単

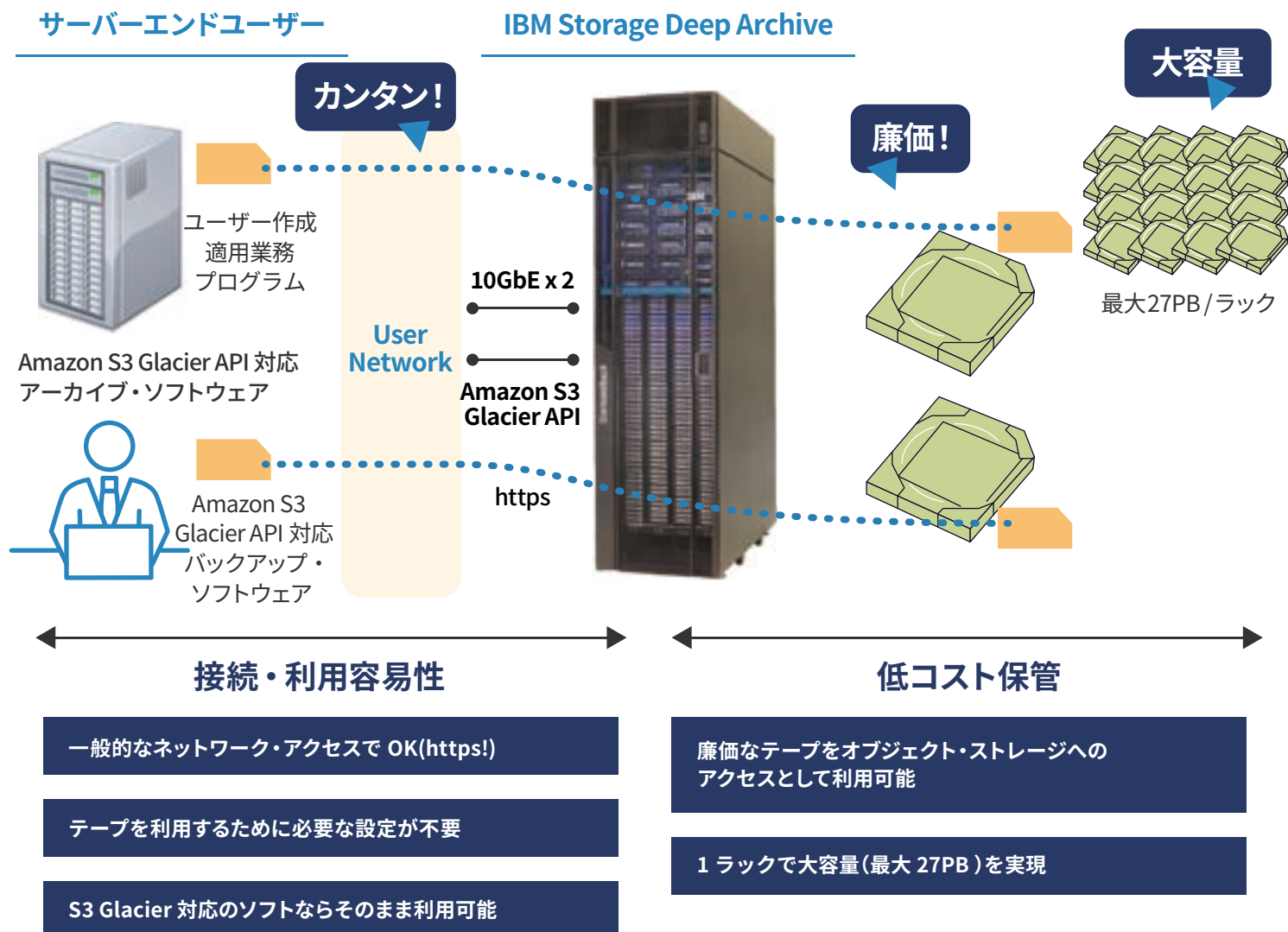
シンプルで低コスト

- ▶ 廉価なテープをオブジェクト・ストレージのインターフェースで利用可能

低コストでオンプレミス・クラウドにおけるデータ・アーカイブとオンライン・バックアップのための、安全で耐久性のあるストレージを提供

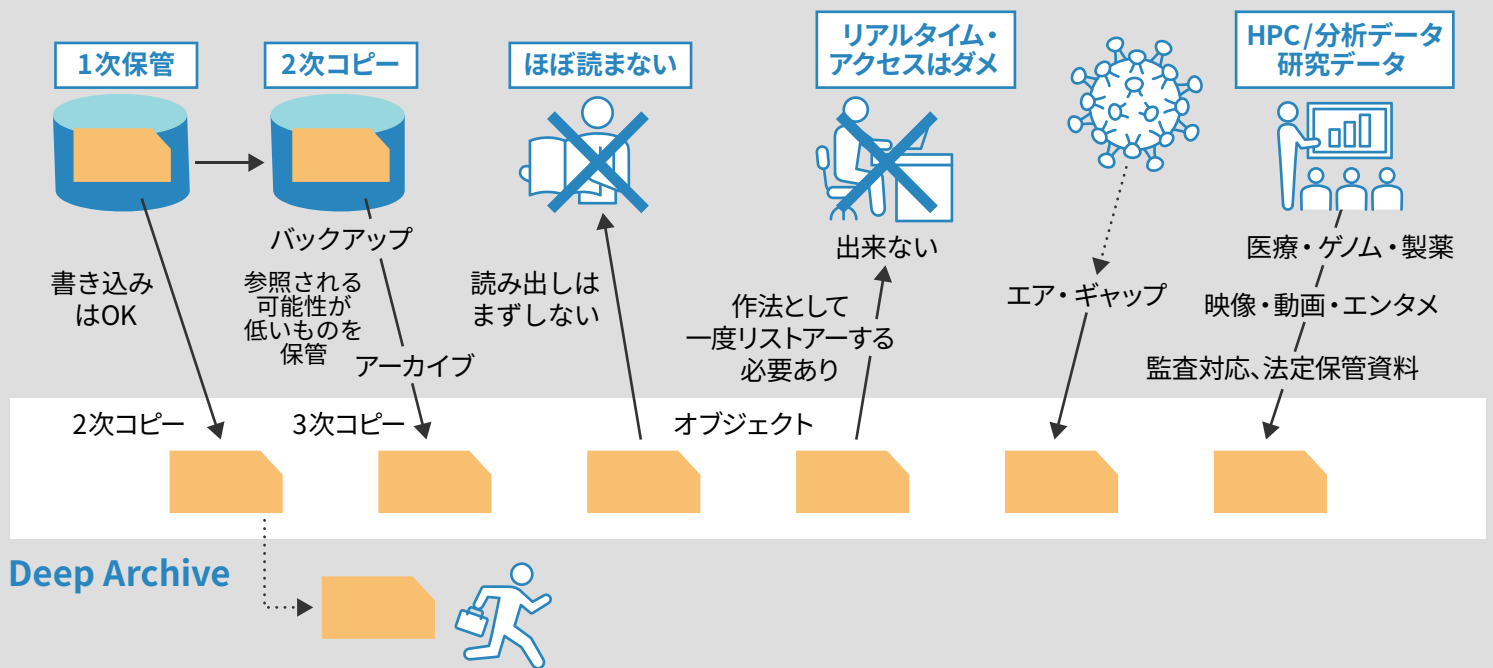


廉価なテープをS3オブジェクトAPIでアクセス



— Deep Archiveの特性 — ほぼ読まれないデータの保管に向く

長期間に渡ってほとんどアクセスされないデータが大量にある



IBM Storage Deep Archiveの2つの構成

エントリー構成

サーバー × 1 台

LTO9 SASドライブ × 4 台

4.6 TB/ 時間

最大容量 27PB



Diamondback

スタンダード構成

サーバー × 2 台

スイッチ × 1 台

LTO9 SASドライブ × 最大 14 台

16.1 TB / 時間

最大容量 27PB



Diamondback

お問い合わせ先



株式会社AIT ソリューション営業本部



Eメール : eigyou-s@ait.co.jp



株式会社AIT ソリューション営業本部
住所 : 〒135-0031 東京都江東区佐賀 1-5-6 永代OTビル
URL : <https://www.ait-solution.jp>

© 本書の著作権は、株式会社AIT に帰属します。無断での転載・転用を固くお断りいたします。 ※本書に登場する「会社名」「商品名」は、各社の「商標」または「登録商標」です。